



平成22年2月4日

砂記者クラブ配付資料

JR岐阜駅 アクティブG内

担当者 (財)岐阜県産業経済振興センター

デザインセンター TAKUMI工房運営担当 中林 信一

電話:058-269-3188 FAX:058-269-3575

E-mail: nakabayashi@active-g.co.jp

アクティブ G ホームページ: www.active-g.co.jp

## ~オリベ想創塾 付知木工産地プロジェクト展示会~

## 「asahineko」を開催します

財団法人岐阜県産業経済振興センター(岐阜市)は、下記のとおり、「TAKUMI工房 アートスタジオ」(JR 岐阜駅、アクティブG)において、〜オリベ想創塾 付知木工産地プロジェクト展示会〜「asahineko (あさひねこ)」を開催します。

中津川市の「付知」は、豊かな木材資源を背景に、多くの木工業産業が集積する産地で、伊勢神宮式年遷宮のご神木の里としても、古くから知られています。2008年に、この付知の木工業産業を再構築するため、(財)岐阜県産業経済振興センターデザインセンターの商品開発支援事業「オリベ想創塾」において、プロジェクト「asahineko」がスタートしました。

「あさひねこ」とは、木曽五木と云われる地元の針葉樹「あすなろ」、「さわら」、「ひのき」、「ねずこ」、「こうやまき」の頭文字を取ったもので、付知に根付く木の文化を、そのままプロジェクト名としています。

このプロジェクトでは、「食にまつわる道具」に着目し、単に食事をするシーンの彩りだけでなく、食を楽しむために必要な行為を様々な角度から見直した道具の提案をしています。

会場では、プロジェクトに参画している $40\sim50$ 代の男性達が、この木曽五木を素材に、付知で培われた技術を活かして創作した、今までの台所道具の視点から離れたタフでこだわりのある商品を展示します。

この機会に、是非、木ならではの強さと優しさを兼ね備えた「男の台所道具」の数々をご覧ください。

1 期 間 平成22年2月11日(木)~2月28日(日)

10:00~19:00 (最終日は17:00まで)

2 場 所 JR 岐阜駅・アクティブG 3階 TAKUMI工房 アートスタジオ 岐阜市橋本町1-10-1

3 入場料 無料

4 主 催 (財) 岐阜県産業経済振興センター

5 企 画 (財) 岐阜県産業経済振興センター

デザインセンター TAKUMI工房運営担当

6 出品商品 木工商品約18点

開発企業:新井製材所、(有)然、早川木工所

デザイン:小泉 誠、村澤 一晃